

平成25年度 堺市障害者自立支援協議会 第6回 障害当事者部会 議事概要

日時	平成25年9月25日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第2研修室
出席者 (敬称略)	茅原、白石、厩田、野崎、佐野、松本、丸野、梅田、谷口、前田、三田
欠席者 (敬称略)	岸本、高木、吉村
支援者	ボランティア1名
事務局	八木、大塚、西岡
事務局補助	【総合相談情報センター】黒木、田淵、上田
傍聴	10人

● 地域活動支援センターとの交流会について(振返り)

【部会長から】

- ・前回(8/28)の部会の中で開催した「地域活動支援センターとの交流会」について、感想や意見を
お願いしたい。

【意見交換】

- ・最初に各センターの活動内容等について順番に紹介していただいたが、1センター当たりの説明が
長く、交流会という感じではなかった。
- ・いくつか質問したが、話がかみ合わない部分もあり、十分に聞けないまま終わってしまった。
- ・説明を受け、大体の中身は分かった。
- ・相談支援の機能が役に立っていないのではないかと感じた。
⇒地域活動支援センターは、他の日中活動系サービスの利用や就労が難しい状態の人が通い、そこ
からステップアップするための場であったり、余暇支援の場であったりというイメージなので、
相談支援については、中には併設しているセンターもあるが、別のものであると考えた方がよい
のでは。
- ・地域活動支援センターがどのような役割で、どのような活動を行っているのかについて、周知が十
分になされておらず、情報が行き渡っていないという課題が見えてきた。
⇒交流会の場でも、センター間のみで名刺交換がなされており、当事者に知ってもらおうという姿
勢が感じられなかった。
- ・休憩時間中に話しかけてくる参加者がいなかったことについて、せっかくの交流会なのに、交流し
ようという気持ちが感じられず、残念に思った。
- ・対等な立場で当事者に向き合おうとしないのは問題。
- ・途中で寝ている参加者もいた。
- ・座席について、ロの字型の半分が部会委員、残りの半分がセンターからの参加者という分け方であ
ったが、分けない方がよかったのでは。

- ・センターの利用者の参加が1名のみであったことも残念。
⇒この交流会は、そもそも利用者の参加は想定していなかったのでは？（地域活動支援センターを知ることを目的に、センターの職員に来ていただく形での交流会として企画）
- ・人数が多すぎたことも一因かもしれない。紹介に時間がかかりすぎてしまい、十分な交流ができなかった。

● ブログについて

- ・ブログの画面をプロジェクターで映し、確認。
- ・前回確認した時点から、さらに複数の新たな記事を掲載済み。（バリアフリーのお店情報、8/28開催の「地域活動支援センターとの交流会」、9/11開催の「グループホーム事業者研修」など）

● 当事者交流会（11/2）について

- ・周知用チラシの内容については、案のとおりで決定。
- ・部会委員のグループ分けについては、事務局にて、委員名簿の順番で振り分ける形での案を作成した。
⇒各グループの司会進行も含め、次回の部会にて決定することとする。
- ・交流会全体の総合司会については、昨年度と同様、茅原副部長にお願いすることとする。
- ・各グループの記録係については、以下の4名に依頼済み。
 - * 堺区障害者基幹相談支援センター（武井）
 - * 東区障害者基幹相談支援センター（京井）
 - * 南区障害者基幹相談支援センター（吉村）
 - * 総合相談情報センター（上田）

● 今年度の活動内容について

【部会長から】

- ・毎回、話し合う案件が多すぎるので、委員同士の意見交流が十分にできていないのではないかと感じている。そのため、現時点で内容が決まっていないうちの12月と1月については、あえてテーマを決めない形でのフリートークとしてはどうか。（⇒了承）

● ホームヘルパー事業者研修（11/25）への協力について

【事務局から】

- ・昨年度の研修と同様の形で、数名の部会委員に出席していただき、支援者に伝えたいメッセージ等の発信をお願いできないか。
⇒白石委員、松本委員、丸野委員、梅田委員、谷口委員、前田委員の6名の委員にお願いすることとする。

● グループホーム事業者研修（9/11）への参加報告

【参加した委員から】

- ・時間が足りなかった。部会委員からの発信に加え、質疑もできるような時間があればよかった。

⇒グループホームの職員は夕方、支援のために戻らなければならず、時間を延ばすというのは実際には難しいのでは。

- ・研修の最後に、8グループのうち2グループから発表があったが、「支援者目線」となっていた部分があったことから、こちらからのコメントの中で、もっと「当事者目線」に変えていってほしいと伝えたほか、以下の点についてもお願いした。

＊「住んでよかった」と思えるようなグループホームであってほしい。

＊次のステップにつながるような支援をお願いしたい。

＊「支援者が決める」のではなく、「当事者が決める」という主体性を大事にしてほしい。

＊日頃からコミュニケーションを大切にし、支援者と当事者の間に垣根を作らないようにしてほしい。

- ・支援者の中でも、受け止め方に差があると感じた。

⇒ホームによって差があることを「利用者が知らない」ということも大きいと思う。それを知るためにも、当事者間でネットワークをつくるようなシステムがあれば。

● 神戸市自立支援協議会からの視察依頼（10月及び11月）

- ・神戸市自立支援協議会から、10/23（水）と11/27（水）の部会を視察したいとの依頼あり。神戸市からは昨年度（2月）も視察に来ているが、メンバーを変えて合計3回の視察を希望しているとのこと。なお、いずれも部会終了後は、時間に余裕のある委員に残っていただく形で、簡単な意見交流を行う時間を設ける予定。

- ・また、神戸市からは上記の視察依頼のほか、講演依頼もあり。

⇒講演の日程調整について、当部会から12/3（火）と12/17（火）を候補日として伝えることとする。

● その他情報交換、報告

- ・今年度の「堺市精神保健福祉セミナー」は、11/16（土）13:30～15:45に関西大学堺キャンパスで開催予定。

- ・大阪府立大学から、オープンカレッジ「知的障害のある人の大学」の入学募集のお知らせあり。

- ・先日、台風18号の影響で大和川が増水し、堺区と北区の一部の地域に避難勧告が出されたが、実際にどのような状況であったのか、身近な情報があれば教えてほしい。

⇒堺区に住む車いす利用者の友人の話では、避難先の小学校には階段があり、学校側からは「職員がお手伝いするので大丈夫ですよ」と言われているが、電動車いすでは入れないと判断し、自宅の2階で待機したとのこと。

⇒避難の情報がきちんと行き渡っていたかどうかなど、課題があれば検証し、今後活かすことが重要。

● 次回 障害当事者部会

- ・10月23日（水）14:00～16:00 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室